

5 (1) 災害初期対応の検証をふまたえた取組

■災害時被害情報収集

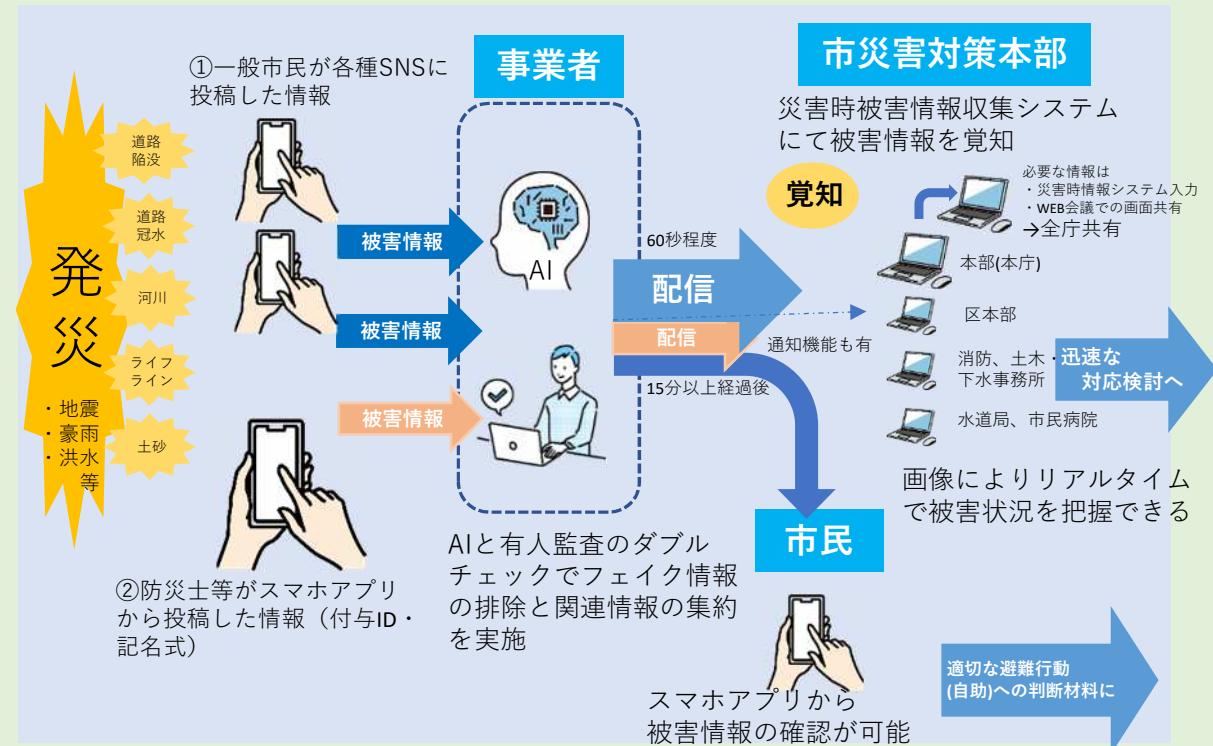
概要

- AIテクノロジーを活用し、災害発生時の被害情報をSNS等から即時かつ多量に収集するシステムを令和7年5月に導入
- 防災士などから情報提供者として登録いただき、確度の高い情報収集体制を構築

効果

○発災時の意思決定の迅速化

- 従来の人的確認に加え、システムの導入により状況判断、災害対応に係る意思決定の迅速化が図られる。



■避難所の環境整備

概要

- プライバシーに配慮したトイレント、避難所の居住環境を向上するための簡易ベッドやルームテントを配備する。
- 生理用品や乳幼児品等の女性や子育て家庭等に配慮した備蓄物資を拡充

効果

- 避難所の生活環境向上
- 女性視点の防災対策推進



▲ルームテント 2,010張



▲簡易ベッド 5,000台



▲トイレント 2,680張